

いただいたご質問と回答

生野中学校区学校適正配置検討会議(第11回)

番号	ご質問内容	回答
通学路の安全対策について		
1	スーパー玉出から西行の道路は通学路に設定されています。今回の地図でラインが抜けています。訂正をお願いします。グリーンライン塗装済みです。	疎開道路のスーパー玉出から生野未来学園までの間に歩車分離等の安全対策を実施できた場合に、未来学園北側に居住している児童が疎開道路を利用して通学するために、ご質問の道路を疎開道路に至るまでの通学路として指定することとしていました。しかし、疎開道路の当該区間は水道管入替工事を実施しており、安全対策を実施できないことから、疎開道路は通学路として指定せず、その代替として新北門を開放し、学校北側の児童は新北門を利用することとしております。そのためご質問の道路は通学路に指定していません。 なお、グリーンラインの塗装は当該道路が車両の抜け道となっており、通行にあたり危険であるとのご意見をふまえ、町の安全対策として実施したものであります。
2	・グリーンライン、横断歩道など未塗装の場所があるので早急をお願いします。(通学路図面③、④、⑥、④⑧) ・また、送付した通学路図面の★印の工事完了時期を教えてください。	③⑥横断歩道の塗直しは、実施済みです。 ④⑧グリーンライン塗装は、沿道の了解が得られた箇所は実施済みです。 ④及び★印⑪⑬⑮⑲と⑰⑱ 54は、現在、沿道承諾の取得や道路管理者と実施時期について鋭意調整中ですが、遅くとも翌年度の早期に1日でも早く実施すべく調整しております。 上記以外の★印箇所は、実施済みです。
3	通学路図面⑧の南北道路は自転車や自動車の飛び出しが多いと地域の方から聞いているので通学路である表示もあれば良いと思います。	通学路で子どもが通行することを啓発するため、3月中に電柱に巻き付けシートを掲出し、自転車や自動車のドライバーに対し注意を促します。
4	通学における公共交通機関の利用を検討していただいておりますが、どのような状況ですか。できない場合の代替案はありますか。	公共交通機関の利用につきましては、オンデマンドバスの社会実験が1年間延長することが決定しましたことから、4月以降、保護者様が電話で予約していただき、運賃のご負担をしていただく形であれば、学校と調整の上で通学に利用していただくことを可能とします。また、路線バスの利用についても、保護者様が運賃をご負担していただく形であれば可能とします。 この内容は保護者様へ文書送付し、お知らせします。
生野未来学園の施設整備にかかる工事の状況及びスケジュールについて		
5	小学校側グラウンド、中学校側グラウンドの全面使用開始時期を今回書面で示したようにあらためて明確に各使用団体などに周知を徹底してください。	学校体育施設開放事業など生野未来学園のグラウンドを使用される団体等に対しまして、今回の報告資料を基に周知させていただきます。

番号	ご質問内容	回答
生野未来学園開校後の校舎増築工事計画について		
6	増築計画があるならば、工事の状況及びスケジュールの資料②、③、④、⑥、⑪の工事については予算的に無駄ではないかと思えます。	次期校舎増築工事の影響が考慮される箇所の整備内容については、学校と調整の上、工事着手(令和6年度を想定)までの教育活動に必要な施設・設備を精査し、整備することとしております。
7	増築工事の工事搬入路はどこになりますか。また中学校側を分断するのであればグラウンドの全面使用ができなくなります。	来年度設計のため、工事搬入路等の詳細は未定ですが、校舎の増築位置から、現在実施している工事と同様に、中学校側のグラウンドを使用せざるを得ないのではないかと想定しております。今後、工事計画の詳細検討の中で、グラウンドの使用範囲や期間を可能な限り縮小できるよう、検討してまいります。